

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/09/07号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

ボラティリティの高い相場が続く

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



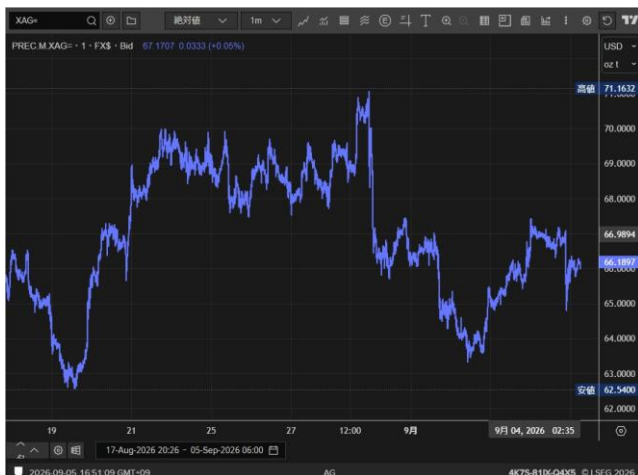
先週も波乱の大きな一週間でした。4430ドル台ではじまったゴールドは、前週のジャクソンホールからの下げの余韻を残しており、米国債の金利の上昇と高止まりする原油価格からのインフレ懸念から、水曜日には4300ドルを割り込むまで下落し、安値は4282ドルまでありました。しかしさすがに4300ドル割れは売られ過ぎだったのでしょう。そこから急速に回復し、FRBウォーラー理事のハト派的ニュアンスの発言もあり一時4510ドルまで上昇というまさにローラーコースターのようなマーケットとなりました。そして最後の大きな動きは金曜日夜の雇用統計でした。日本時間21:30に発表された8月のNFP（非農業部門雇用者数）は市場予想の5.5万人増の予想に対して、16.2万人増と大きく予想の数字を上回る雇用好調の数字となりました。これにより、FRBの金利上げの可能性が強くなったということで、ゴールドはふたたび売られて発表時の4470ドルから4365ドルと一瞬にして100ドルを超える下げを記録しました。まさに波乱含みの今週を象徴するような動きとなりましたが、それ以上の下げはなく一週間の終わりは4428ドル近辺となりました。雇用統計の結果9月の利上げ可能性は59%となりました。これを材料にした短期筋のゴールドの売りと長期筋の現物の買いがせめぎ合うというゴールドマーケットの現状です。雇用統計やCPIで動く短期筋の影響は短期的には強いですが、あくまで短期的。ゴールドは7月に4000ドル、そして今9月に4300ドルをいうのが新たな底値として意識され始めていていると思います。筆者も4300ドル割れで買いを入れましたが、すくべって従来入っていた買い指値を少しだけ下げたために買うことはできませんでした。そのまま置いておけば買えたのですが。今後も短期的にはふれの大きなマーケットが続くそうですが、価格レンジは切り上がっていくのではないのでしょうか。一番大きな動きはドル円でした。高値の160.39から安値の155.27までという大きな動きとなりました。どうも売りが売り呼んだようなテクニカルな動きのように見えます。155円ちょうどが重要なポイントでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

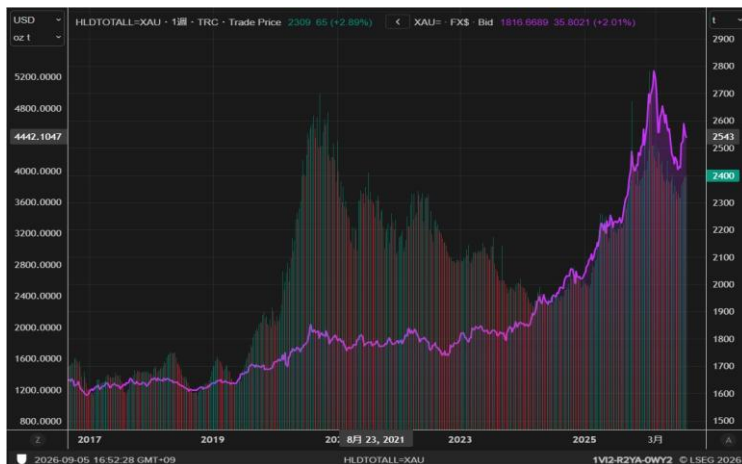
「シルバーの現状」

シルバーもまた大きく動きましたが、終わってみれば週初と週末がほぼ同じレベル。ゴールドの動き次第です。円建てはやはり円高の影響で下げています。ゴールドとドル円次第の受動的な動きが続きそうです。

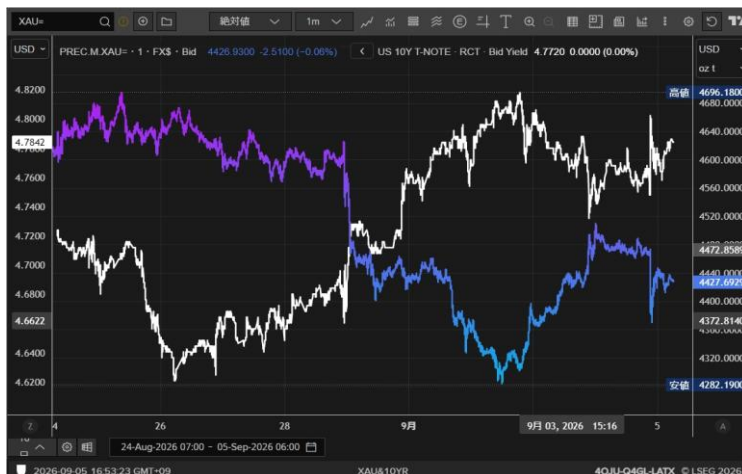


「プラチナの現状」

プラチナは結果的に週初よりも週末が高く終わりました。1700ドルぎりぎりまで大きく下げたからの戻しがまた大きなものとなりました。明らかにゴールドやシルバーよりも上昇力が強いようです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで